

学生等の若者に対するシームレスな学業・生活支援事業 講演会

# ひきこもりをはじめとする 思春期・青年期の方の支援について

【日時】

2022年 11月5日(土)

14:00～15:30(開場:13:30)

【会場】

社会福祉法人巣立ち会 サザン 2階

【講師】

澤井大和氏(精神科医)

東京大学医学部医学科卒業

東京大学医学部附属病院勤務

現在、吉祥寺病院勤務

東京大学大学院医学系研究科 医学博士課程在学中

巣立ち会顧問医

内閣府の調査で、AYA(Adolescent and Young Adult)世代(15歳～39歳)の人のうち、ひきこもりの状態にある人は全国で50万人を超えると推計されています。2021年度に行われた江戸川区の実態調査では、ひきこもりの当事者が抱える困難やニーズが明らかになりました。しかし、地域社会が自分事として捉えておらず、当事者・家族だけで悩みを抱え込んでしまう状況が指摘されています。ひきこもりをはじめとする若者支援では、背景にあるトラウマに配慮しながら、医療・福祉・教育分野等が連携して支援にあたる必要があります。今回は前半で、ひきこもり状態となったきっかけとして挙げられている要因を概観します。後半では若者支援の一つとして、医療・福祉領域におけるメンタルヘルスの早期介入について整理します。

参加  
無料  
事前申込制



【お申し込み・お問い合わせ】

電話:0422-34-2761(巣立ち会)

WEB:お申し込みフォームより

<https://forms.gle/mcAHyZFDLEJHNVDV9>



【会場アクセス】



JR 中央線三鷹駅北口徒歩3分

【主催】社会福祉法人  
巣立ち会

